

## 目標達成計画

作成日:平成30年11月1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35 (13)	○災害対策 新しい場所での運営が始まっているが、災害についての対策として、今のところ施設職員での避難訓練のみ実施している。避難訓練時には、消防署の協力のもと実施し、指導して頂いたり、実態の把握をしてもらえるようにしたい。また、備蓄品についてもまだ整備されておらず、早急の対策が必要と思われる。	・備蓄品について、災害時に不可欠な備えとして早急に整える。 ・避難訓練時は、消防署の協力のもと実施できるように計画する。	・備蓄品については、必要なものと数量をリストにあげ、準備を進める。 ・消防署との連携を図り、避難訓練時に協力を得られるように計画を行う。	3ヶ月
2	26 (10)	○チームでつくる介護計画とモニタリング 介護経験の少ない職員もあり、介護の力量を向上させていきたいと考えている。両ユニットともに職員一人ひとりが介護に対する目標を掲げること、またユニットごとの目標を作り、介護支援力を向上させていきたい。	・ユニットごとの目標をたて、実践、評価をしていく。ユニットごとに目標を持つことで統一した支援を行えるようにする。 ・介護の力量が向上できる。	・両ユニットともに職員一人ひとりの介護に対する目標を掲げる。目につく場所に掲示し目標への努力と評価ができるようにする。 ・ユニットごとの目標をつくり、実践しユニット職員全体で評価を行う。	3ヶ月
3	11 (7)	○運営に関する職員意見の反映 施設長は全体会議やリーダー会議などで運営に関する職員からの意見を聞いてはいるが、ここ何年か職員一人ひとりの要望や考え方など聞く機会がなかった。	・職員一人ひとりの意見を聞き、改善できるところは意見を取り入れ、職員の働きやすい環境を作る。	・職員一人ひとりの意見を聴けるように個人面談を行い、職員間では話づらい事や日頃の不満・ストレスがないか意見を聞き出し、楽しく働ける環境整備に努めて行く。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。